

作業の前に必ずお読みください

ポケットキー用携帯器の追加登録についてはお客様ご自身の責任のもと行ってください。
 ポケットキー用携帯器の追加登録に伴う事故や破損については、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
 ポケットキー用携帯器の追加登録手順が不明な場合は、当社 Parts SHOP までお問い合わせください。☎0120-72-3482

作業にあたって

ポケットキー用携帯器を正しく追加登録していただくために、本書の内容をご理解いただき作業を行ってください。
 部品取り付け用ねじを最後まで正しくしめつけてください。(不具合の原因となりますので、電動工具は使用しないでください。)
 取りはずしや仮置きの際、傷をつけないよう床や部品をダンボール等で保護してください。
 安全のため、安全上の注意事項にしたがって作業を行ってください。

安全上の注意事項



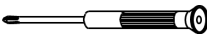
注意

強風や大雨など悪天候時は作業は行わないでください。ドアが急に閉じ、けがをするおそれがあります。
 軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。素手での作業は加工穴や部品のエッジ（とがった角）でけがをするおそれがあります。
 ドアを開けた状態で、必ずドアをストッパー等で固定して作業を行ってください。ドアが急に閉じ、けがをするおそれがあります。

同梱されているもの

ポケットキー用携帯器	追加登録要領書
HH-2K-41624A  1 個	 1 枚

使用する工具

プラスドライバー	精密ドライバー等
  1 本	先端の細い棒  1 本

・ポケットキー用携帯器にはボタン電池CR2032が内蔵されています。

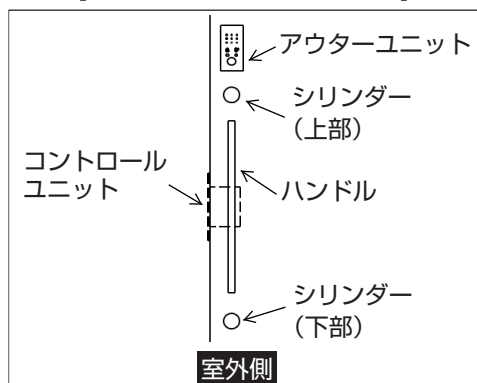
お願い

- ・すでにお使いいただいているポケットキー用携帯器も含め、利用する全てのポケットキー用携帯器を登録してください。追加するポケットキー用携帯器のみ登録を行った場合、すでにお使いいただいているポケットキー用携帯器がご使用できなくなります。
- ・ポケットキー用携帯器の登録の際は、かならずカギを携帯してください。登録時、施解錠ができなくなった際に必要です。

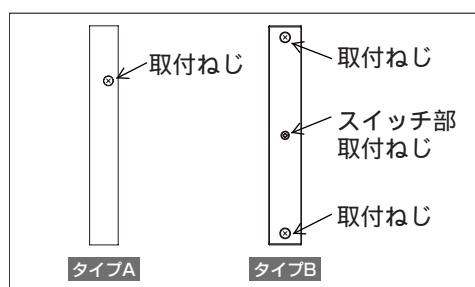
■ポケットキー用携帯器の登録要領

コントロールユニットには2つのタイプがあります。登録の前にお手元のコントロールユニットがどのタイプであるかを確認してください。

【コントロールユニットの位置】



【ドア戸先側：コントロールユニット（フロント側）】



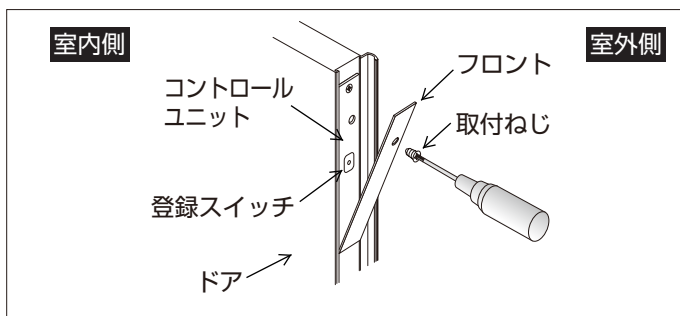
- ・Aタイプ（取付ねじ1箇所）→ 2ページへ
- ・Bタイプ（取付ねじ2箇所）→ 3ページへ

ポケットキー用携帯器の追加登録（Aタイプ）

お願い

本要領書は、右勝手で説明しています。左勝手も同じ作業を行ってください。

1 フロントの取りはずし



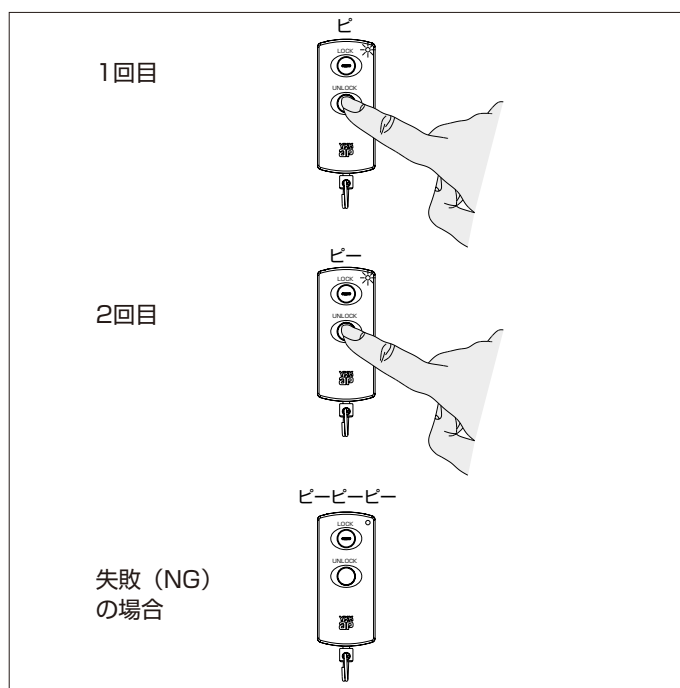
登録スイッチを押しながら

- ① プラスドライバーでフロントの取付ねじをはずし、フロントをはずす。

お願い

- ・取りはずしたフロントおよび取付ねじは取り付けの際使用します。なくさないでください。
- ② 登録スイッチ（中央部のゴム部）を指で押しながら登録モードにする。
※登録スイッチを押したまま、指を離さないでください。

2 ポケットキー用携帯器の登録



- ① 登録スイッチを押しながらポケットキー用携帯器の「LOCK」あるいは「UN LOCK」のボタンを1回押す。「ピ」と1回音が鳴る。

- ② 続けてもう1回同じボタンを押す。「ピー」と1回音が鳴る。

※ 登録が失敗した場合、「ピーピーピー」と3回音が鳴ります。最初からやり直してください。

※ 使用する全てのポケットキー用携帯器をそれぞれ①、②をくりかえし続けて登録する。ポケットキー用携帯器の登録できる個数は8個までです。

※ 登録完了後、登録スイッチから指を離してください。

3 フロントの取り付け

- ① フロントをコントロールユニットに合わせ、プラスドライバーで取付ねじをしめる。

4 動作確認

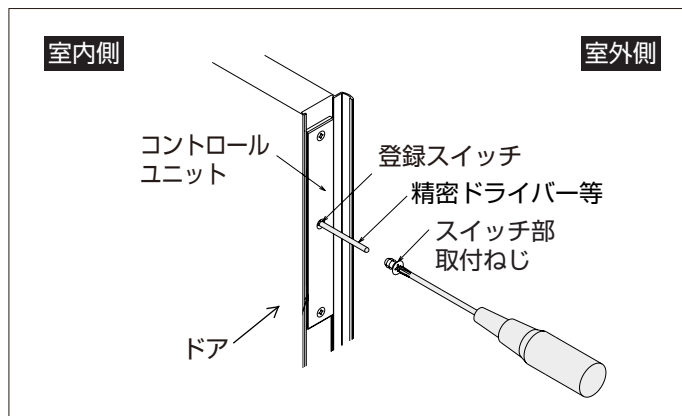
- ① 登録した全てのポケットキー用携帯器にて室内側から施解錠の動作確認をする。

- ② 登録した全てのポケットキー用携帯器にて室外側から施解錠の動作確認をする。

※ 必ずカギを携帯し、行ってください。

ポケット キー用携帯器 の追加登録（Bタイプ）

1 スイッチ部取付ねじの取りはずし



登録スイッチを押しながら

- ① プラスドライバーでスイッチ部取付ねじをはずす。

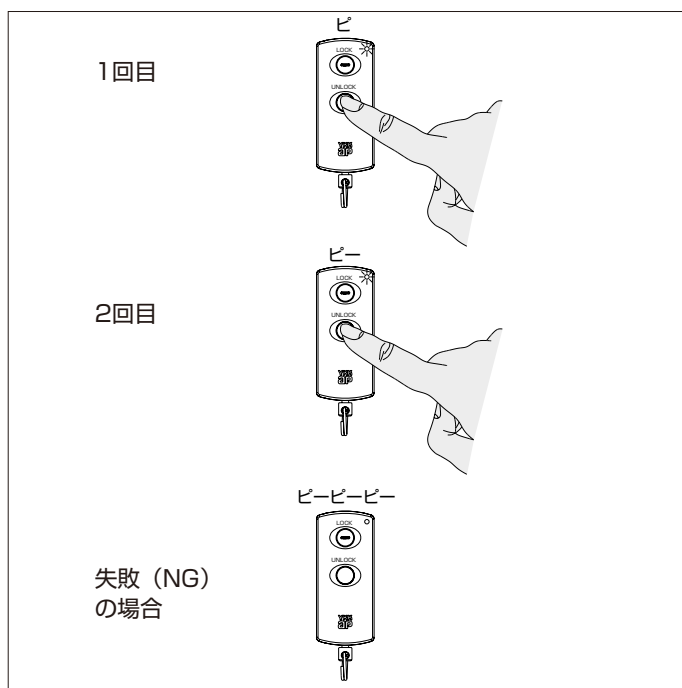
お願い

- ・ 取りはずしたスイッチ部取付ねじは取り付けの際使用します。なくさないでください。

- ② 登録スイッチを精密ドライバー等で押しながら登録モードにする。

※ 登録スイッチを押したまま、精密ドライバー等を離さないでください。

2 ポケットキー用携帯器の登録



- ① 登録スイッチを押しながらポケットキー用携帯器の「LOCK」あるいは「UN LOCK」のボタンを1回押す。「ビ」と1回音が鳴る。

- ② 続けてもう1回同じボタンを押す。「ビー」と1回音が鳴る。

※ 登録が失敗した場合、「ピーピーピー」と3回音が鳴ります。最初からやり直してください。

※ 使用する全てのポケットキー用携帯器をそれぞれ①、②をくりかえし続けて登録する。ポケットキー用携帯器の登録できる個数は8個までです。

※ 登録完了後、登録スイッチを離してください。

3 フロントの取り付け

4 動作確認

- ① フロントをコントロールユニットに合わせ、プラスドライバーで取付ねじをしめる。

- ① 登録した全てのポケットキー用携帯器にて室内側から施解錠の動作確認をする。

- ② 登録した全てのポケットキー用携帯器にて室外側から施解錠の動作確認をする。

※ 必ずカギを携帯し、行ってください。

このたびは、YKK AP のキーをご購入いただき、誠にありがとうございます。

はじめにお読みください

本書は、電池の交換に関する必要事項を説明しています。

電池を正しく安全に交換していただくために、本書の内容をよくご理解いただき作業を行ってください。

誤った方法で作業を行うと、不具合につながるおそれがあります。

電池の交換については、お客様ご自身の責任のもと行ってください。

電池の交換に伴う事故や破損については、当社は一切の責任を負いかねます。ご了承ください。

電池の交換手順が不明な場合は、当社 Parts SHOP までお問い合わせください。

☎ 0120-72-3482

本書内の表記

本書内では、下記の表示を用いて、人身事故や損害を未然に防ぐために守っていただきたい内容を示しています。内容を十分ご理解のうえ、指示を守って電池の交換を行ってください。

警告 / 注意 / お願い

表 記	意 味
 警告	製品の取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される
 注意	製品の取り扱いを誤った場合、使用者が軽傷を負うか、または物的損害が生じることが想定される
お願い	製品の取り扱いを誤った場合、人身への危害と財産への損害には至らないが、製品自体の損傷や不具合が生じると思われる場合や、操作・使用・お手入れ方法などの注意喚起情報

その他の表記

表 記	意 味	表 記	意 味
	作業するうえで必要な情報		知っておくと便利な情報

安全に作業を行うために

警告

- ・携帯器の電池交換の際は、はずしたコイン形リチウム電池を放置しないでください。小さなお子様が、電池を飲み込み、化学やけどや粘膜損傷など、重大な事故やけがにつながるおそれがあります。万一、飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。

お願い

- ・作業を行う際は、電動工具を使用しないでください。商品の不具合や破損の原因となります。
- ・部品取り付け用のねじは、正しく最後までしめつけてください。
- ・取りはずしや仮置きの際、キズをつけないよう床や部品をダンボール等で養生してください。
- ・電池交換する際は、一度金属物に触って静電気を逃がしてから行ってください。
- ・電池交換時、静電気を体内に帯電させた状態ですと、携帯器の基板が故障する場合があります。
- ・セーターなどの静電気がたまりやすい衣服を着たまま行わないでください。
- ・濡れた手、汚れた手で行わないでください。

・携帯器の電池の交換要領の動画はこちらをご覧ください。



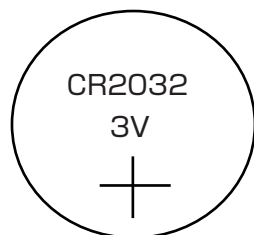
対象携帯器

携帯器	電池交換要領書
	本書 1 枚

使用する工具

プラスドライバー	マイナスドライバー
1 番ドライバーを使用してください。 	
 1 本	 1 本

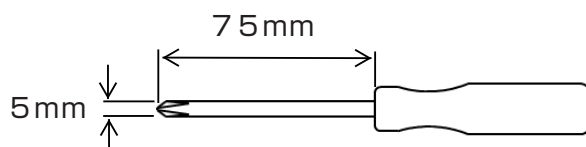
1 コイン形リチウム電池について

コイン形リチウム電池
CR2032

お願い

- ・番号CR2032を使用してください。番号の異なる電池を使うと、動作不良や故障の原因となります。

2 プラスドライバーについて



JIS規格 プラスドライバー（1 番）

軸長：75mm
軸径：5mm

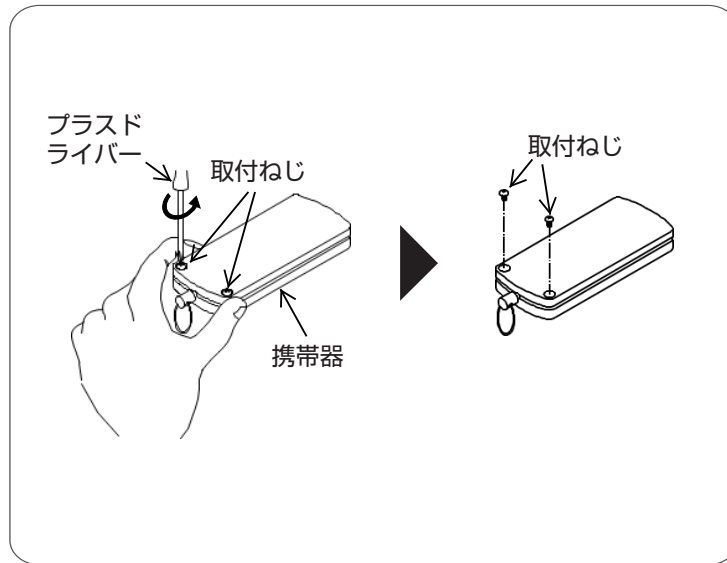
お願い

- ・ねじ頭の形状にあう、JIS規格のプラスドライバー 1 番を使用してください。先端の合わないプラスドライバーを使用すると、ねじ頭が破損し、ねじがまわらなくなります。

※電池の取りはずし方取り付け方は 3～7 ページをご覧ください。

電池の取りはずし方

1 ケースカバーの取付ねじの取りはずし



① テーブルなどの上で携帯器をしっかりと持ち、プラスドライバーを反時計回りにまわしてケースカバーの取付ねじをはずす。

お願い

- ・ プラスドライバーを取付ねじに垂直にあててください。プラスドライバーが傾いているとねじ頭が破損し、取付ねじがまわらなくなるおそれがあります。

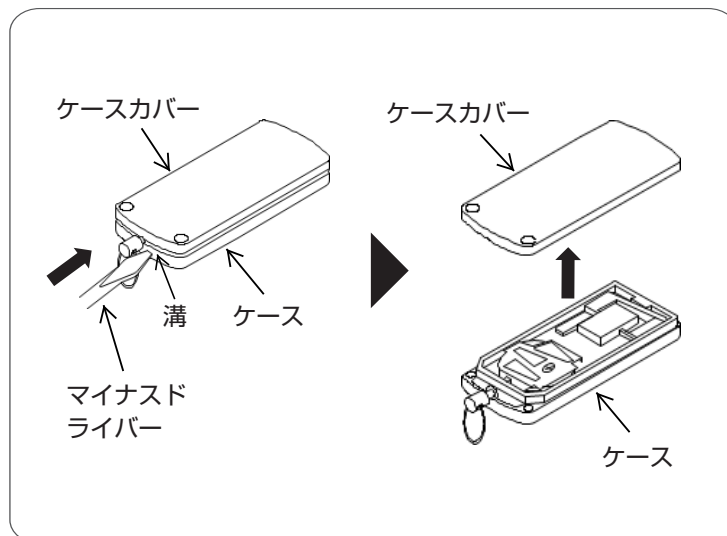


・ 取りはずした取付ねじはなくさないでください。取り付けの際使用します。



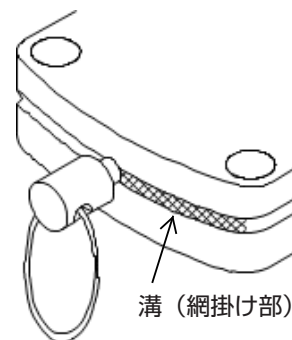
・ ケースカバーから取付ねじがはずれなくても、ケースカバーははずせません。

2 ケースカバーの取りはずし



① ケースとケースカバーの間の溝にマイナスドライバーを入れ、ケースをはずす。

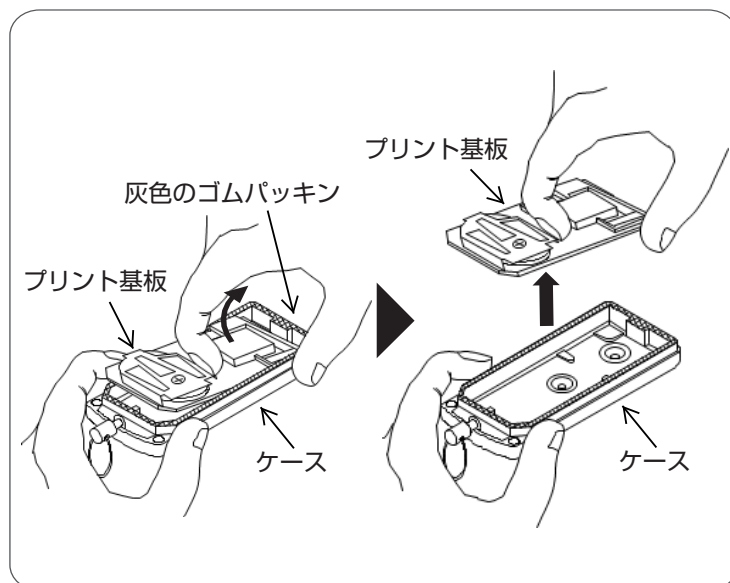
【溝拡大図】



※電池の取り付け方は5・6・7ページをご覧ください。

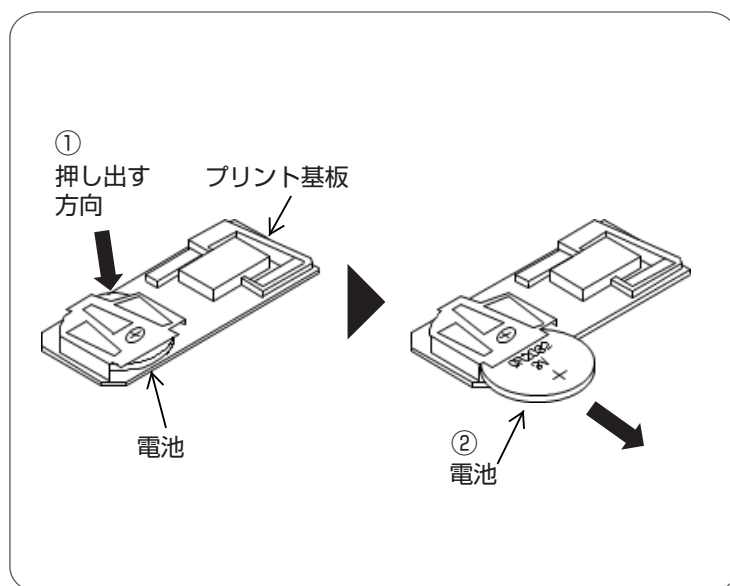
電池の取りはずし方

3 プリント基板の取りはずし



- ① 灰色のゴムパッキンがケースからはずれないように押えながら、ケースからプリント基板をはずす。

4 電池の取りはずし

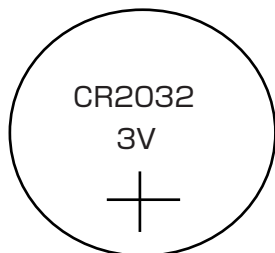


- ① プリント基板から矢印の方向に電池を押し出す。
② 電池をはずす。

※電池の取り付け方は 5・6・7 ページをご覧ください。

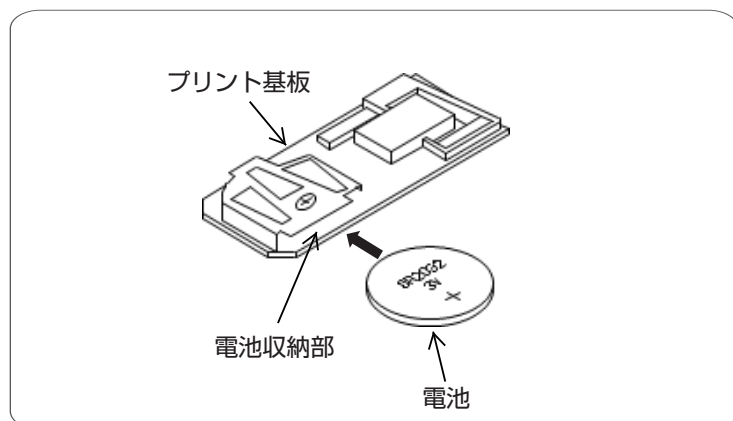
電池の取り付け方

1 電池を確認する

コイン形リチウム電池
CR2032

- ① 交換する電池がコイン形リチウム電池の番号CR2032であることを確認する。

2 電池を電池収納部に入れる

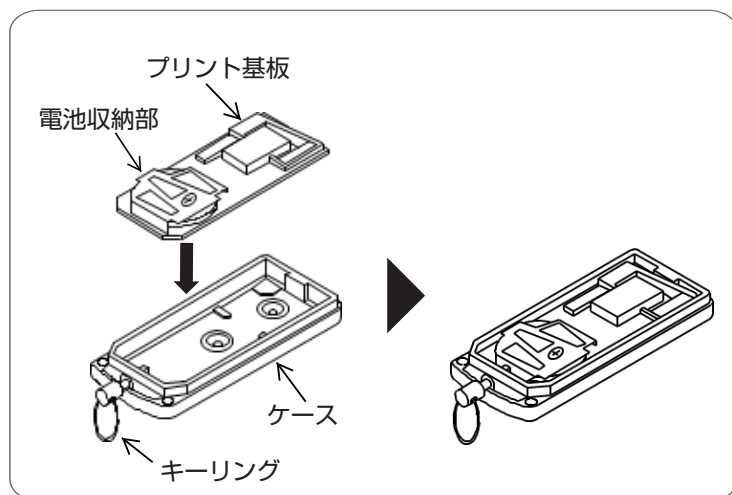


- ① 電池の(+)面を上にして、電池を電池収納部に入れる。

警告

- ・電池の(+)と(-)を逆にして使用しないでください。充電やショートなどで異常反応を起こしたりして、電池を発熱、破裂、発火させるおそれがあります。

3 プリント基板の取り付け

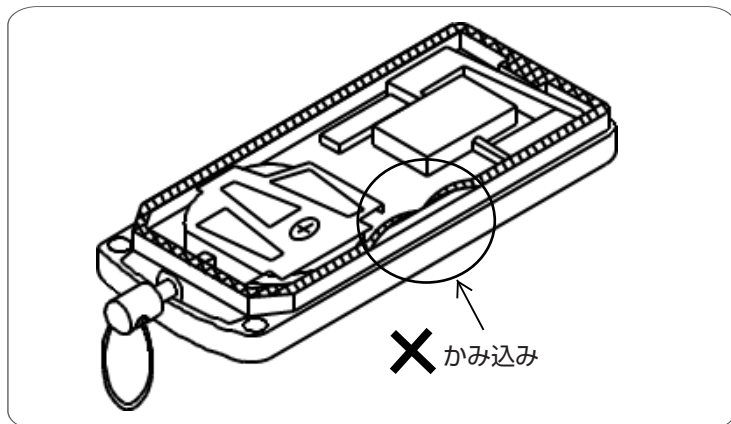


- ① プリント基板の電池収納部をキーリングに向けて、プリント基板をケースに入れる。

※電池の取りはずし方は 3・4 ページをご覧ください。

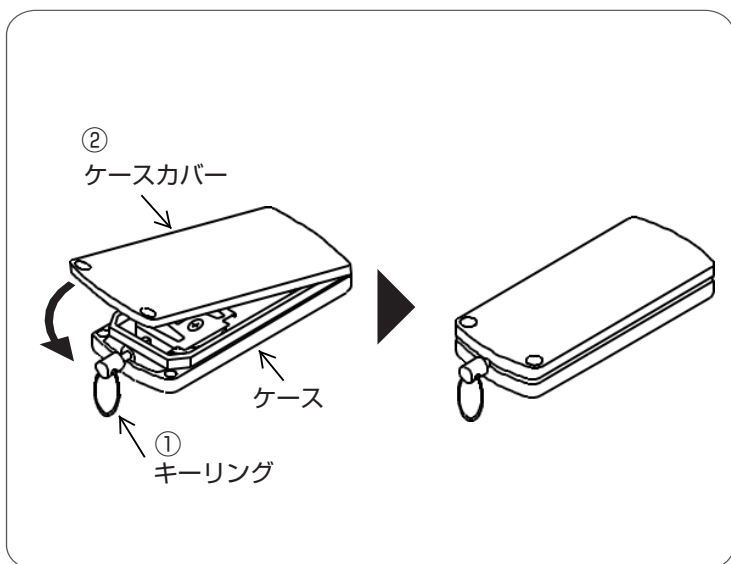
電池の取り付け方

4 ゴムパッキンの確認



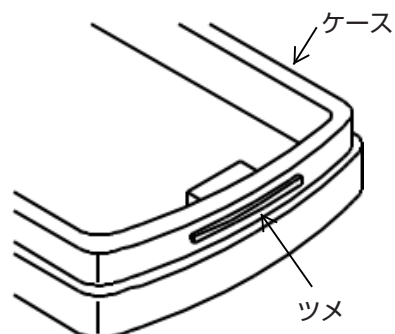
- ①プリント基板がゴムパッキンをかみ込んでいないことを確認する。
- ②ゴムパッキンをかみ込んでいる場合、再度プリント基板を入れ直す。

5 ケースカバーの取り付け



- ①ケースにキーリングが付いていることを確認する。
- ②ケースカバーをケースのツメ（下図参照）に引っ掛け、ケースカバーを取り付ける。

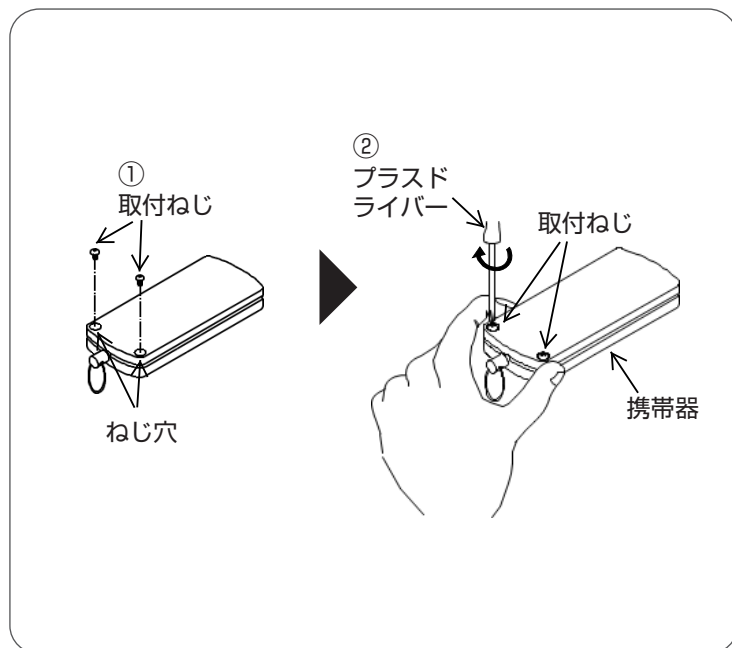
【ツメ拡大図】



※電池の取りはずし方は 3・4 ページをご覧ください。

電池の取り付け方

6 取付ねじをしめる



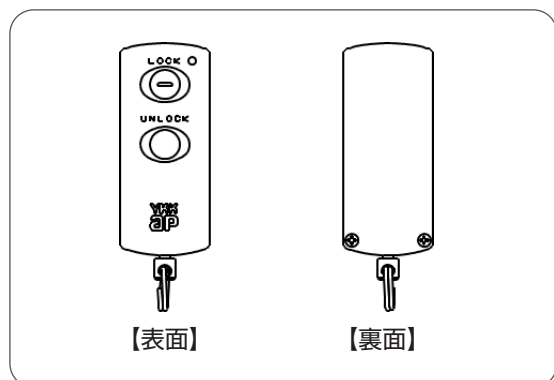
- ① 取付ねじをねじ穴に入れる。
- ② テーブルなどの上で携帯器をしっかりと持ち、プラスチックドライバーを時計回りにまわして取付ねじをしめる。

お願い

- ・プラスチックドライバーを取付ねじに垂直にあててください。プラスチックドライバーが傾いていると取付ねじが破損するおそれがあります。

※電池の取りはずし方は 3・4 ページをご覧ください。

電池の交換後のチェック



- ① ケースにガタつきがないことを確認してください。
- ② 携帯器のボタンを押して玄関ドアの施錠／解錠ができることを確認してください。